

# 山行報告書

|        |  |        |                                  |    |
|--------|--|--------|----------------------------------|----|
| 日時     | 2015年 4月12日(日)   |        | 天候                               | 晴れ |
| 山名     | 野北ゲレンデ (クライミング及びビレイ技術の実践)  |        |                                  |    |
| CL     | 高野   | 参加者    | 吉永・花田・高田・吉田<br>【部外講師 北山氏】 (総勢6名) |    |
| (コース)  | 駐車場8:00→野北ゲレンデ8:30:クライミング開始9:00～(12:00～13:00食事休憩)<br>終了15:00→駐車場15:30:解散   |        |                                  |    |
| (コメント) | <p>「初級クライミング教室 野北ゲレンデ」</p> <p>わたしが最初に参加してみようかな・・と思ったのは、もう2年前になる。何度か雨で中止となり、前回参加した時は道路から少し下った場所で転倒しケガ。神様が「クライミング？あなたはやめておきなさい」と言っているように思えた。</p> <p>それから約1年。「安全登山には、一通りのクライミング技術の習得が必要」今回は自分のシューズ・ハーネス・ヘルメットを準備しての参加である。</p> <p>いきなり普段の登山靴を履きザックを背負っての岩場歩き。いつも行ってみたいと思っていたアルプスのような岸壁が目の前に現れる。「足場はちゃんとあるから、三点支持で慎重に歩けば大丈夫」「落ち着いて！」とても緊張したが、経験値がぐっと上がった体験だったように思う。</p> <p>一息つく暇もなく、三点支持で登ることの確認をし、トップロープでのクライミング。説明を聞き、竜岩のクライミングボードでの練習を思い出しながら岩をよじ登る。自分のハーネスに結ばれたザイルは本当に心強かった。</p> <p>このザイルの反対側で、ちゃんと確保してもらっているから、わたしは大丈夫なんだ。手足がプルプルになりながら、なんとか岩場の高い所に立った。なんとも言えない達成感「やった～！」いつも恐怖と達成感は隣り合わせである。下りは懸垂下降。ロープを自分で操作しながら下りていく。最後まで気を抜かず。</p> <p>すべて危険のないよう、きちんと準備されての初クライミング体験だった。準備して下さる、先輩達の真剣なまなざしにとっても感動した。もっと練習して自分の身は自分で守れるようになりたいと思った。</p> <p>最後になりましたが、このような貴重な体験の場を、企画し指導して下さった先輩方に感謝申し上げます。今後も経験値をあげるべく、いろいろと勉強したいと思います。</p> <p>どうぞよろしくお願い致します。<br/>(記: 吉田)</p> |        |                                  |    |
| 費用概算   | (交通費/人)  | ¥550/人 |                                  |    |
|        | (その他/人)  |        |                                  |    |

